安平町学校通学路等 対策箇所一覧表 (令和3年9月6日時点)

【対策検討メンバー】

町教育委員会、町建設課、町税務住民課、苫小牧警察署、室蘭開発建設部苫小牧道路事務所、室蘭建設管理部苫小牧出張所、安平町学校運営協議会、校長会、教頭会

【早来小学校•中学校】

【早来小 №.	·学校·中学校】 路線名	筒所名(住所)	通学路の状況・危険性の内容	対策内容	事業主体	対策状況
INU.	上	固附名(注所)	世子路の状況・厄峡性の内容	<u> </u>	争未土体	> 対東仏流
1	道道千歳鵡川線	早来大町134-1地先	児童が押しボタンを押すために雪山を上る場合がある。また、児童が信号待ちを する際に車道に接近する。	①適切な除雪作業の実施[室蘭建設管理部] ②歩道に待機位置の標示を設置[教育委員会]	室蘭建設管理部 教育委員会	①継続 ②継続
2	国道234号	早来大町141-91地先	児童が押しボタンを押すために雪山を上る場合がある。また、児童が信号待ちを する際に車道に接近する。	①適切な除雪作業の実施[室蘭開発建設部] ②歩道に待機位置の標示を設置[教育委員会]	室蘭開発建設部 教育委員会	①継続 ②継続
3	町道大町北進基線	早来北進81-2地先	児童が押しボタンを押すために雪山を上る場合がある。また、児童が信号待ちを する際に車道に接近する。	①適切な除雪作業の実施[建設課] ②歩道に待機位置の標示を設置[教育委員会]	建設課 教育委員会	①継続 ②継続
4–1	町道北進1号線	"	横断歩道が無い場所を横断している。	①一時停止標識確認の支障となる街路樹の剪定〔建設課〕 ②減速路面標示等の設置及び児童道路横断部のカラー舗装施工 [建設課〕 ③街頭通学指導の継続実施〔学校〕	建設課 学校	①継続 ②済み ③継続
4-2	町道北進1号線	咲来橋周辺	夏季、スズメバチが毎年発生している。スズメバチは葉につく害虫が出す甘汁を求め飛来しており攻撃性は低いものの、歩行者への被害防止のため対策を検討。	①発生する時期の前に防虫剤の散布(7月頃)[建設課] ②散布後なお、発生し危険と判断された場合はスクールバスによる 対応	建設課 教育委員会	①継続 ②継続
5	道道千歳鵡川線	早来大町20地先(道道 上幌内早来線交差点)	歩行者信号が両方向に設置されていない。設置されていない方向に横断する際に、車両用信号を確認するといった交通規則を理解していない(できない)児童もいる。	①歩行者信号設置	苫小牧警察	①済み
6	町道早来市街3条線	早来大町173-2	街灯が少なく部活動終了後の時間帯は暗い。冬は除雪の状態が悪い。	①街灯LED化 ②街灯周辺にせり出す枝木の処理〔建設課〕 ③道路法面の雑木の伐採〔建設課〕	建設課	①済み ②継続 ③継続
7	大町北進基線	早来仮設住宅前	街頭が少なく部活動終了後の時間帯は薄暗い。(反対側歩道には街頭あり。)	①通学指導の継続	学校	①継続
8	道道千歳鵡川線	早来跨線橋	スピードを出して交差点に進入する車両がある、特に大型車が通行するときに危険。	①冬期間における適切な路面維持管理	室蘭建設管理部	①継続
9	早来市街3条線	小中学校正面	工事迂廻で交通量が増えており、スピードが出ている車もあり危険。	①通学指導等の継続 ②路面表示等による速度低減対策の検討〔建設課〕 ③速度違反自動取り締まりの実施検討〔警察〕 ④新学校の開校に合わせて小学校前手押し信号機の移設〔役場、 警察〕	学校 建設課 苫小牧警察	①継続 ②検討中 ③検討中 ④R4予定
10	道道千歳鵡川線		冬期間スクールバスに乗車するため児童生徒が道路を横断する際に、道道の交通量が多いため危険。	①路面表示や看板等による速度低減対策の検討[室建管] ②通学指導等の継続	室蘭建設管理部 学校	①済み ②継続
11	早来市街南1号線 (3条線T字交差点)		町役場・学校・陽光園につながる道路であり交通量が多く、、登校時間にかなり 高速で通行する車両がある。児童が横断する時に危険。	①通学指導の継続 ②車両に対する注意看板の継続設置〔住民課〕 ③路面標示又はカラー舗装等の設置検討〔建設課〕	学校 税務住民課 建設課	①継続 ②継続 ③検討中

【安平小学校】

No.	路線名	筒所名(住所)	通学路の状況・危険性の内容	対策内容	事業主体	対策状況
1			・安平工業団地付近(高田地先)については片側歩道整備されたものの、依然として交通量の多さや冬期間の危険性に加え、歩道未整備区間には新たにハ学生を含む家庭が新屋してきたこともあり、歩道が無いため、一人のにス対応を継続している		室蘭開発建設部 教育委員会 税務住民課	①調査検討中 ②継続 ③継続 ④継続

【遠浅小学校】

No.	路線名	箇所名(住所)	通学路の状況・危険性の内容	対策内容	事業主体	対策状況
1	道道豊川遠浅停車場線	遠浅705-28地先	カーブミラーはあるが、交差点に接近する車が坂道のため見づらい。	①見通し確保のため道路巻込部の適切な草刈や除雪等の実施	建設課 室蘭建設管理部	①継続
2	町道富岡東遠浅線	II .	校舎周辺の歩道除雪が遅いときがあり登下校時に歩きづらい。	①通学路除雪作業の優先実施を徹底	建設課	①継続
3	道道豊川遠浅停車場線	早来源武275-1地先	当該区間は歩道が無く、冬季にしばしば事故が起きている区間であることから、 通学(バス停へ向かう途中)及び少年団活動等の通いに危険が伴う。	①道路改良整備の検討(歩道及び拡幅路肩等の設置を含む) ②警戒標識設置(通学路標識)	室蘭建設管理部	①検討中 ②済み
4	国道234号 道道豊川遠浅停車場線 町道遠浅公園線		道道横断時に見通しが悪く危険、普段から交通量も多く、特に、大型車が通行するときに危険である。	①通学指導の継続 ②路面標示や看板等の設置検討	学校 町関係課	①継続 ②検討中

【追分小学校】

路線名	箇所名(住所)	通学路の状況・危険性の内容	対策内容	事業主体	対策状況
町道駅前中央団地線	追分中央1-42	横断歩道、一時停止の標識無い場所を横断している。	①通学指導の継続〔学校〕 ②減速を促す路面標示の設置	学校 建設課	①継続 ②検討中
道道舞鶴追分線	追分緑が丘61-6	歩行者信号が片方しか無く、下校時に信号が見えない状態で横断している。	①歩行者信号設置(又は移設)に向け検討(苫小牧警察) ②通学指導の継続[学校]	苫小牧警察署 学校	①検討中 ②継続
町道追分市街4号線	追分本町4丁目40地 先	横断歩道が無い場所を横断している。	①通学指導の継続	学校	①継続
	追分本町7丁目8-1地 先	横断歩道が無い場所を横断している。(追分高校前)	①通学指導の継続〔学校〕 ②横断箇所のカラー舗装等の設置〔建設課〕		①継続 ②済み
町道追分市街6号線	追分本則6〕日54地 生	の無い交差点を横断している。子ども園の送迎車や道の駅へ向かう車両も通過			
町道追分市街4号線	近万本町4 日4 地 生	となった車両が坂下まで滑り落ちることもある。登下校時間帯は車両通行禁止の	① 凍結防止剤等の適切な散布(建設課) ② 歩道整備に向け検討〔建設課〕 ③ 来校者に対してう回通行のお願い〔学校〕 ④ 誤進入車両の抑制対策(看板設置)〔商工労働課〕	建設課 学校 町関係課	①継続 ②検討中 ③継続 ④継続
町道花園1条線			①通学指導の継続〔学校〕 ②一時停止標識の更新〔苫小牧警察〕 ③路肩のカラー舗装化〔建設課〕	学校 苫小牧警察 建設課	①継続 ②済み ③R3一部施工
町道若草団地幹線1号 線	追分若草2丁目49地 先	歩道舗装が亀裂や剥離が多い。毎年のように発生する。	①適切かつ小まめな道路維持補修の継続	建設課	①継続
道道舞鶴追分線	追分青葉2丁目146番	周囲から見えにくく児童が孤立する。(防犯上の心配)	①不審者注意喚起看板等の設置検討。 ②通学指導の継続	役場関係課 学校	①検討中 ②継続
	路線名 町道駅前中央団地線 道道舞鶴追分線 町道追分市街4号線 町道追分市街6号線 町道追分市街6号線 町道追分市街4号線 町道若草団地幹線1号線	路線名 箇所名(住所) 町道駅前中央団地線 追分中央1-42 道道舞鶴追分線 追分縁が丘61-6 町道追分市街4号線 追分本町4丁目40地先 町道追分市街6号線 追分本町7丁目8-1地先 町道追分市街4号線 追分本町6丁目54地先 町道追分市街4号線 追分本町4丁目41地先 町道花園1条線 追分花園3丁目3-1地先 町道若草団地幹線1号線 追分若草2丁目49地先	西線名 箇所名(住所) 通学路の状況・危険性の内容 町道駅前中央団地線 追分中央1-42 横断歩道、一時停止の標識無い場所を横断している。 道道舞鶴追分線 追分縁が丘61-6 歩行者信号が片方しか無く、下校時に信号が見えない状態で横断している。 町道追分市街4号線 造分本町4丁目40地 横断歩道が無い場所を横断している。 追分本町7丁目8-1地 横断歩道が無い場所を横断している。(追分高校前) ・ 中成29年度より開園した児童館(子ども園併設)へ下校するにあたり、横断歩道の無い交差点を横断している。子ども園の送迎車や道の駅へ向かう車両も通過する。 ・ お道が狭く車両と児童が接近する。冬は滑りやすく、アイスパーン時は制御不能となった車両が坂下まで滑り落ちることもある。登下校時間帯は車両通行禁止の看板を設置しているが効果は限定的である。 ・ 助道を設置しているが効果は限定的である。 ・ 地道が無く、道路幅が狭いため通行車両が児童と接近する。狭い道路にそって建っている家も多く、そこに住む児童生徒は、家から外出時が特に危険。 ・ 助道若草団地幹線1号線 ・ お道舗装が亀裂や剥離が多い。毎年のように発生する。 ・ 歩道舗装が亀裂や剥離が多い。毎年のように発生する。 ・ 歩道舗装が亀裂や剥離が多い。毎年のように発生する。	通学路の状況・危険性の内容 対策内容 対策内容 対策内容 対策内容 対策内容 通学指導の継続(学校) ②減速を促す路面標示の設置 通分線が丘61-6 歩行者信号が片方しか無く、下校時に信号が見えない状態で横断している。 ①通学指導の継続(学校) ②通学指導の継続(学校) ②通学指導の継続(学校) ②通学指導の継続(学校) ②通学指導の継続(学校) ②通学指導の継続(学校) ②通学指導の継続(学校) ②通学指導の継続(学校) 通分本町7丁目8-1地 横断歩道が無い場所を横断している。(追分高校前) 平成20年度より開園した児童館(子ども園併設)へ下校するにあたり、横断歩道 の無い交差点を横断している。子ども園の送迎車や道の駅へ向かう車両も通過 する。 ②機断断所の力ラー調装等の設置[建設課] ②技術断箇所のカラー調装等の設置[建設課] ②技術財商所の対策を表示ともある。参下校時間帯は車両通行禁止の 第一次を設置しているが効果は限定的である。 ②非は移動によった車両が切下まで滑り落ちることもある。参下校時間帯は車両通行禁止の ③来校者に対してう回通行のお願い(学校) ④勝進入車両の抑制対策(看板設置)(商工労働課) 第一次を設置しているが効果は限定的である。 10通学指導の継続(学校) ②非道整備に向け検討(建設課) ③素校者に対してう回通行のお願い(学校) ④勝進入車両の抑制対策(看板設置)(商工労働課) 10通学指導の継続(学校) ②非道を設置している家も多く、そこに住む児童生徒は、家から外出時が特に危険。 10通学指導の継続(学校) ②一時停止標識の更新(苫小牧警察) 3路周のカラー舗装化(建設課) 3路周のカラー舗装化(建設課) 3路間のカラー舗装化(建設課) 3路間のカラー舗装化(建設課) 3路間のカラー舗装化(建設課) 3路間のカラー舗装化(建設課) 3路間のカラー舗装化(建設課) 3路間のカラー舗装化(建設課) 3路間のカラー舗装化(建設課) 3路間のカラー舗装化(建設課) 3路標のカラー舗装化(建設課) 3路間のカラー舗装化(建設課) 3路間がかつ小まめな道路維持補修の継続	遊野路名 歯所名(住所)

[・]別の箇所であるが同路線のため対策に関連があるものは枝番表記。

【はやきた子ども園】

No.	路線名	箇所名(住所)	集団移動道路の状況・危険性の内容	対策内容	事業主体	対策状況
1	町道大町北進基線	はやきたこども園正面	こども園から日常的に「はだしの広場」へ道路横断移動しているが、大型車も含めた交通量が多いうえ速度も早い。 約100m離れたところに横断歩道があるが、幼児を集団移動させるには負担が大きく、普段から保育士等の誘導のもと道路横断させている。なお、幼児のほか児童館を利用する児童も日常から横断している。	①横断歩道の新設[苫小牧警察] ②横断歩道設置と連動した横断手旗入れや看板等の設置、車道カラー舗装、路面表示等の設置検討。[税務住民課、建設課] ③交通ルール教育及び横断時の安全管理の継続	苫小牧警察 町関係課 子ども園	①検討中 ②検討中 ③継続
2	町道北進1号線	ときわキャンプ場入口 交差点	こども園から「ときわキャンプ場方面」に向かうため道路横断する際、横断歩道が 無い上、交通量も多いので危険。	①新学校の開校に合わせた小学校前手押し信号機を移設による集団移動ルートの変更〔役場、警察〕 ②交通ルール教育及び横断時の安全管理の継続	苫小牧警察 子ども園	①R4予定 ②継続